

～**10年以上継続している事業所編**～

### 研修の目的

- 1 慣れによる支援の形骸化を防ぐ
- 2 組織文化の見直し
- 3 不適切支援の固定化を防ぐ

# 10年以上の事業所で起こりやすい課題

1 暗黙のルールが増える

2 「昔からこうしている」文化

3 新人が意見を言いづらい



## 見過ごされがちなスタッフ個人のリスク

- 1 誰も「どうしてこの個別支援計画？」「なんでこの支援？」に疑問を持たなくなる
- 2 こどもの変化に対応できない
- 3 長年一緒に仕事をしていると、職員の感情が支援にぼろり。

### ベテランほど注意すべき行動

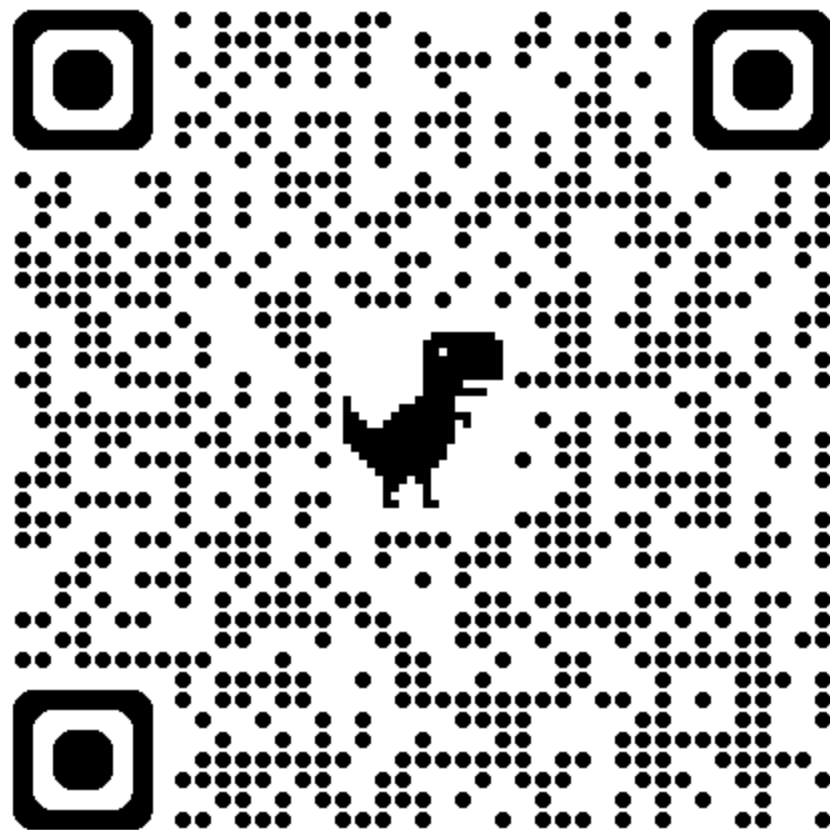
- 1 強い口調の指導
- 2 こどもを「わかっている」と決めつける
- 3 支援の省略
- 4 感情的対応

## 組織文化の見直し

- 1 ベテランスタッフは、新人の意見を歓迎する
- 2 児童発達支援管理責任者は、支援の根拠を言語化する
- 3 「昔からやっているから」を理由にしない

支援の原点に返って、確認しましょう

以下の二次元コードを読み込んでください。  
事業所内で、いつでもだれでも読める場所に置いておきましょう



**ここで簡単にストレッチ！**

**ここから後半です**  
**開設間もない事業所も、**  
**10年以上のベテラン事業所のみなさんも**

**同じ内容で学びましょう**